

## 治療機関・施設専門研修

(児童相談所・情緒障害児短期治療施設・小児精神科医療施設等)

### 1 目的

児童虐待に関する諸知見を深め、治療施設での適切な援助のあり方を検討し、中心的、指導的な治療的援助者としての資質の向上と連携を図る。

### 2 テーマ 「虐待が脳に及ぼす影響」「被虐待児と親への治療的援助」「産後うつと養育者支援」

### 3 対象 児童相談所、情緒障害児短期治療施設、小児精神科医療施設等で子どもや家族の治療に携わる職員

### 4 期間 平成20年11月11日(火)～11月14日(金)

### 5 内容

	時間	科 目	講 師	内 容
1 日 目 午 後	13:00	開 会		
	13:30	【講義1】 脳の発達と児童虐待	小児科医、 児童精神科医、 脳科学者等	児童虐待が脳の発達におよぼす影響についての知見が多数報告されてきている。ここではそれらの概説とそこから見いだされる視点について理解を深める。
	15:30			
	16:00	【グループ討議】	参加者	各機関における被虐待児の実状と課題について、お互いに共有しあう。
	18:00	被虐待児の治療的援助		
	18:15	【交流会】		
	20:00			
2 日 目 午 前	9:30	【講義2】 乳幼児母子関係について	小児科医、 児童精神科医 心理臨床家 等	被虐待児の多くは、人生の初期の段階から不適切な養育環境におかれていることが多く、子どもを理解する上で、初期発達についての理解も重要である。このため、初期発達について学び、被虐待体験が個々の子どもの発達にどのような影響を与えるかを理解する。
	11:30			
2 日 目 午 後	12:30	【講義3】 産後うつと養育者への支援	精神科医等	児童虐待と産後うつの実態と養育者への支援について学び、養育者支援を行っている関係機関との連携のあり方の理解を深める。
	14:30			
	15:00	【講義4】 日本における子育て支援の現状と課題	学識者等	さまざまな機関・施設で行われている実践例などをもとに、子育て支援の現状や課題を理解し、今後求められる子育て支援のあり方について学ぶ。
	17:00			

	時間	科目	講師	内容
3 日 目 午 前	9:30	【事例検討1】 子どもと親への治療的 援助	発表者：参加者 助言者：児童精神科医 師、心理臨床家等	児童虐待ケースについて、援助が困難であつたケースあるいは比較的上手くいったケースについて検討する。6グループの内、3グループが一緒になって事例検討を行う。
	12:00	【事例検討1】 (小グループ)	発表者：参加者 助言者：児童精神科医 師、心理臨床家等	上記の内容のケースについて、残った3グループが分かれて、別の事例を検討する。
3 日 目 午 後	13:00	【事例検討2】 子どもと親への治療的 援助	発表者：参加者 助言者：同上	上記の内容のケースについて、事例検討1(小グループ)で別々だった3グループが一緒になり、午前とは別の事例を検討する。
	16:30	【事例検討2】 (小グループ)	発表者：参加者 進行：同上	上記の内容のケースについて、事例検討1で一緒だった3グループが分かれて、グループごとに別の事例を検討する。
4 日 目 午 前 ・ 午 後	9:30	【公開講座】  別途決定		
	14:45			
	15:00	終	了	